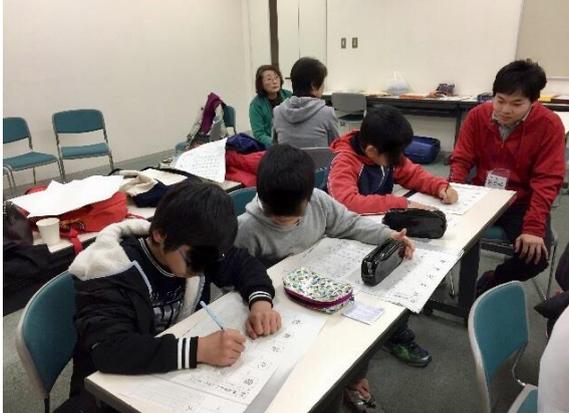
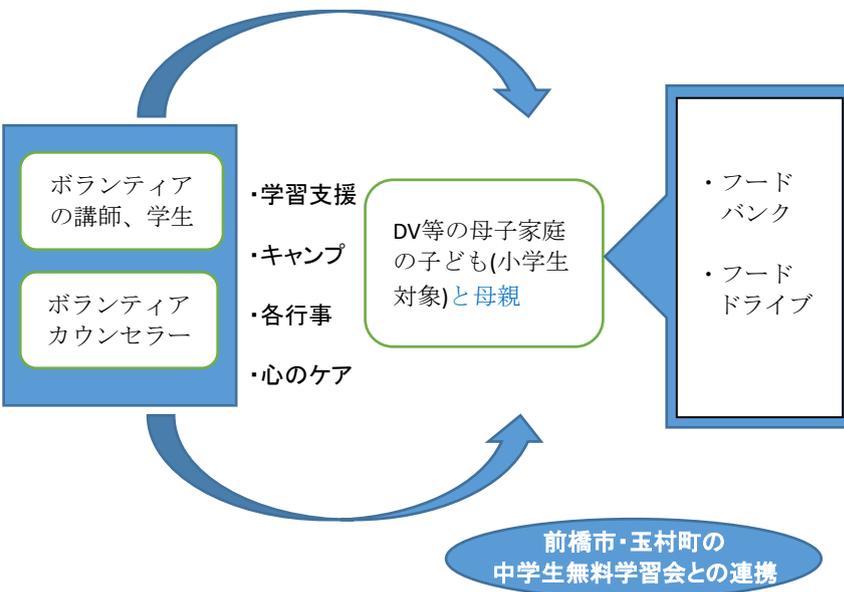


活動名	母子家庭の子どもたちと母親への無料学習会と心のケアの実施	団体名称	認定特定非営利活動法人ひこばえ
		活動テーマ	子どもの健全な育成を支援する活動
		活動の目的	②児童虐待や性暴力などの被害児童・社会的養護を必要とする子どもの支援
■申請書の活動概要<150~200字>		■申請書のスケジュール	■各スケジュールごとの活動内容
母子家庭においては不登校児、中卒、高校中退の比率が高い。カウンセリングやグループワーク等で母親の心が変わると子どもの心も安定し、価値観の変容が起こる。学習に取り組む態度が変化する。貧困やDVは教育により抜け出せる。教育は「人に成る」ためのライフラインである。このライフラインに格差があってはならない。誰でもが進学でき、望む教育が受けら、自信をもって自分らしく生きられることをめざす。		2017.9~2018.8 2017.9~2018.8 2018.1.20 2018.3.31 2018.5~2018.8<随時>	【学習支援の実施】<月4回> 【スタッフへの活動フィードバック】<毎回> 【スタッフの研修】<1回> 【卒業生を送る会、お母さんカフェ開催】<1回> 【参加児童の募集(チラシ配布)】<随時>
■活動目標	子どもたちに自分に対する尊厳を保ちながら学びの機会を提供することと、母子家庭の保護者を支えることで、人材育成、地域社会に貢献する。		
■長期成果	学習支援と心のケアをすることで、自分に対する尊厳が培われ、学習効果が上がる。また、保護者を支援することで、虐待やDV連鎖を断ち切ったところの安心できる家庭が形成される。		
■活動風景			
			
宿泊キャンプでBBQをしました。		無料学習会で勉強中です。	
			
クリスマス会でお菓子の家を作りました。			
■上期の成果と下半期に向けた改善点		■実施体制	
<p><上半期の成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習支援活動が継続的に、実施することができた。 ・キャンプやお母さんカフェなどの諸行事が計画通り実施でき、子ども達の成長やお母さんの心の支えに資することができた。 ・集団活動の中で子どもたちの自律性が育つ様子が見られた。 ・おにごっこの遊びの中で、体を動かしながら自分の思いを言語にして、身体で感じている感覚と、言語が一致する体験を数多く行うことができた。 ・心のケアにおいて、はじめは自分の思いを感じる経験の乏しい子どもも次第に自分らしさを言語にすることができた。 <p><下半期に向けた改善点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・心のケアについての講師への研修が更に必要である。 ・継続利用する子どもを増やしたい。 ・様々な心や学習面における課題のある子どもに成長や安心の機会を充実させたい。 		 <p>ボランティアの講師、学生 ボランティアカウンセラー</p> <p>・学習支援 ・キャンプ ・各行事 ・心のケア</p> <p>DV等の母子家庭の子ども(小学生対象)と母親</p> <p>・フードバンク ・フードドライブ</p> <p>前橋市・玉村町の中学生無料学習会との連携</p>	
〒 371-0018 (住所)群馬県前橋市三俣町1-4-13 茂木方 (団体名)認定特定非営利活動法人 ひこばえ (ホームページ) : http://hikobaegunma.sakura.ne.jp		助成金額 850,000円	
		助成期間	
		H29.9.1~H30.8.31	

※長期成果とは、活動目標に向かって継続的な事業を進める中で将来得られる活動成果とします。